

会見小学校が学校給食優良学校受賞

会見小学校(森谷哲郎校長)が、学校給食優良学校に選ばれ、鳥取県教育委員会より表彰状が手渡されました。

これは、学校給食を通して児童の心身の健全な育成と、食生活の充実向上に優れた成果をあげた学校や食材団体に授与されるものです。

会見小学校は、地元生産者との連携で季節感のある農産物を積極的に取り入れ、地域の特色を生かした学校給食を展開したり、大豆、野菜、米、つるし柿作りなど、地域との協働により充実した生産体験学習などの特色ある教育活動や、PTAによる食育推進活動が高く評価されました。

南部町学校給食食育キャラクター



げんきくん



今年度は国分寺たまねぎ生産組合との2団体が受賞(前列右会見小学校森谷校長)

家庭教育の推進③

早寝・早起き・朝ごはん生活リズムの定着を

本町では「心豊かな自律した子どもの育成」の実現をめざして、町内保育園・小学校、そして保護者のみなさんと一緒に、子どもたちの基本的な生活習慣や生活リズムの定着に努めています。

平成25年度に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果によると、町内の児童・生徒(小6と中3)の生活の実態は、次のようになっています。

●朝食の摂取については、小学生とも全国平均と同様の状況にあり、家庭や学校の積極的な取り組みとともに、毎年高い数値を示しています。

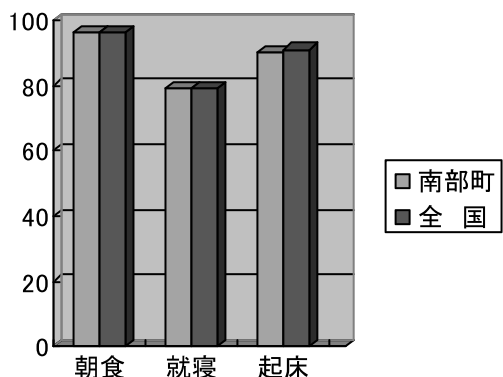
●「決まった時間に寝る」「決まった時間に起きる」という生活リズムの定着については、まだ努力が必要です。

●就寝時刻から、小・中学生とも、夜型の生活の傾向が続いていることを示しています。

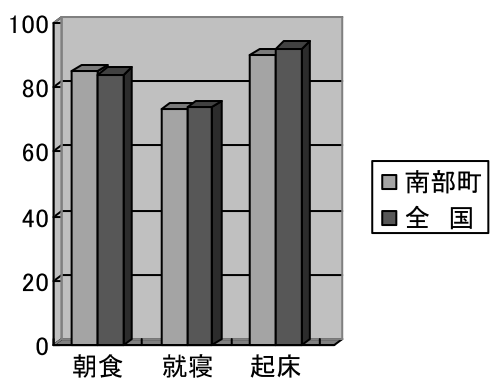
「早寝早起き朝ごはん」の習慣は、学力の定着や体力の向上に大きく影響します。子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な睡眠が必要です。

南部町の子どもの豊かな成長のために、町民みんなで支えていきましょう。

【小学6年生】



【中学3年生】



※就寝…決まった時刻に寝る
起床…決まった時刻に起きる